プログラム名	史跡探訪	活動時間 15分~
概要	○特別史跡の魅力を探訪する。 ○旧閑谷学校の歴史について知る。 ○最大人数 150 人程度 (内容により要相談)	
ねらい (SDGs)	4 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	701 現存のものが創建) する考え方を知る。
準備物	○教育センター・・・史跡リーフレット、バインダー、筆記用具 ワークシート ※研修方法により準備物は異なる。	
研修方法	ア 史跡内広場で集合した状態で説明を聞く。 イ 主要建物を回りながら説明を聞く。 ウ ワークシートを用いたグループ活動を行う。(班分け 4~6 人) エ 探求課題によるフィールドワーク エ 資料館を散策する。 ※以上の活動から方法を検討する。詳細は裏面。 〇写真撮影	
研修場所	集合場所 ○屋外・・・つどいの広場 ふれあいの広場 史跡内広場(講堂学習後) ○屋内・・・プレイホール 各研修室	活動場所 史跡内
引率者へのお願い	 ○事前学習 ・旧閑谷学校の歴史と創建に関わった人物について 池田光政、津田永忠、孔子 ・国宝、重要文化財の意味と取り扱いの注意について ・SDGsとの関連について ○研修当日 ・整列指導、研修態度指導 ・支援を必要とする研修生の支援 ・団体の研修(史跡探訪)目的達成に必要な指示指導 	

○史跡探訪で学ぶポイント

- ・池田光政の教育に対する考え方
- 津田永忠の建築技術
- ・学校運営のための財政基盤の構築
- ・閑谷学校の存続に尽力した人の存在
- ・SDGsと閑谷学校

ア 史跡内広場で説明を聞く活動(15分~)

- ・最大人数 150 人程度
- ・集合場所で整列する。
- ・センター職員が説明を行う。

イ 主要建物を回りながら説明を聞く活動(30分~)

- ・最大人数 40 人程度
- ・人数が多いと移動が困難、説明が聞こえないことがあるため 要相談とします。
- ・集合場所で整列する。
- ・センター職員の引率で活動する。

ウ ワークシートを用いたグループ活動(40分程度)

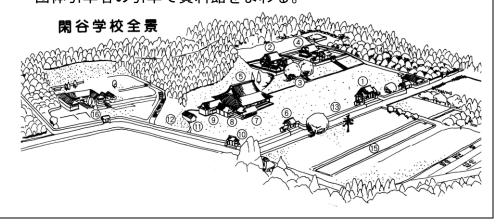
- 別紙参照
- ·最大人数 150 人程度
- 集合場所で整列する。
- 4~6人班で活動する。(事前に編成しておく)
- ・班で史跡内を回りながらワークシートを記入していく。
- ・センター職員が答え合わせと解説をする。

エ 探求課題によるフィールドワーク (原則 60 分)

- 別紙参照
- ・最大人数 80 人程度

オ 資料館を散策する活動(30分~)

- •最大人数 60 人程度 ※要相談
- 団体引率者の引率で資料館をまわる。



研修の 流れや内容